

きらり

設立40周年記念誌

40th
Anniversary



公益財団法人 滋賀県健康づくり財団

40周年記念誌の発行にあたって

公益財団法人滋賀県健康づくり財団は、昭和55年（1980年）4月に、財団法人滋賀県保健衛生協会として設立されて以来、40周年を迎えることができました。

この40周年という節目を迎えることができましたのも、ひとえに、多くの役職員のご努力、滋賀県、一般社団法人滋賀県医師会様をはじめとした関係団体者の皆様のご支援のおかげであり、心から感謝申し上げます。

このたび、設立40周年を記念いたしまして、財団のあゆみや近年の活動などを年表や写真などでまとめた記念誌を発行しました。お手に取っていただければ幸いです。

これまで、私どもの財団では、県民の皆さんの健康寿命の延伸に向けて、活動を行ってまいりました。

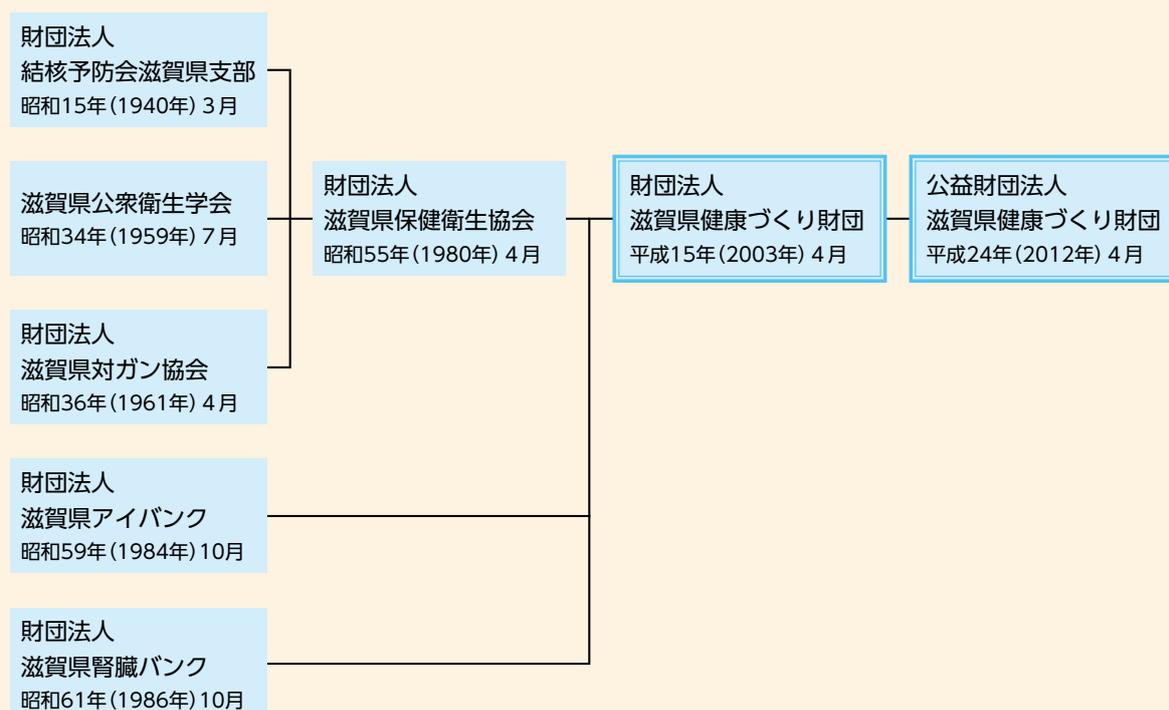
設立40周年を機に、改めて、私どもの財団の存在と活動の意義を見据えて、県民や事業者等の皆さんから頼りにされる、小さくとも「きらり」と光る財団を目指して、役職員一丸となって事業を進めてまいり所存です。

皆様の引き続きのご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

令和3年（2021年）3月

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 役職員一同

《沿革》



現在の事業内容

疾病の予防、早期発見および健康保持増進を図るために必要な事業を行い、滋賀県民の福祉の向上に寄与することを目的に以下の事業を実施します。

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業

- (1) 普及啓発事業
- (2) がん対策推進事業
- (3) 複十字シール募金運動事業
- (4) がん検診精度管理事業
- (5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業
- (6) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業
- (7) 健診（検診）相談事業

2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業

- (1) 特定健診・施設内健診・特定保健指導事業
- (2) 結核健診事業
- (3) がん検診事業
- (4) 検査事業
- (5) 健診結果分析評価事業
- (6) 健康づくり事業

3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業

- (1) 臓器移植コーディネーター設置および臓器移植キャンペーン事業
- (2) アイバンク事業
- (3) 腎臓バンク事業

4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業

- (1) ハンセン病療養所入所者一時帰省招待および啓発事業
- (2) 母子保健関連推進事業
- (3) 医師会健診データ電子化事業

5. その他財団の目的を達成するために必要な事業

- (1) 結核予防会滋賀県支部事業
- (2) 日本対がん協会滋賀県支部事業
- (3) 個人情報の取り扱いを適切に行う体制整備事業



近年の事業活動の紹介

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業



がん対策実行委員会会議 (R1)



がん対策推進キャラバンイベント (H28)



がん対策推進計画の宣伝イベント (H25)



小学校等でのがん教育 (R2)



無料がん検診 (H26)



がん受診啓発リーフレット・うちわ・CM



駅での結核予防街頭啓発 (R1)



商業施設での複十字シール募金運動 (H28)



びわこ競艇場での無料健康測定会 (H29)



結核予防事業協賛GⅡ秩父宮妃記念杯
びわこ競艇場での募金活動 (H31)



公衆衛生学会 口演会場の様子 (R2)



公衆衛生学会 示説会場の様子 (R2)



公衆衛生学会 理事長表彰 (H29)



公衆衛生学会 特別講演 (R2)



がん精度管理事業 (胃がん部会) (H24)



特定健診・特定保健指導実践者育成研修 (R2)

近年の事業活動の紹介

2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業



施設内健診 診察の様子



採血の様子



肺機能検査の様子



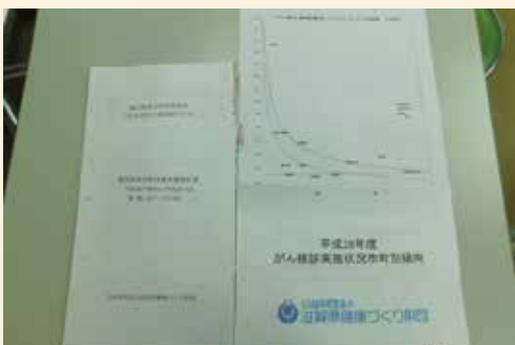
腹部超音波検査の様子



胃がん検診 レントゲン撮影の様子



子宮がん検診車内の様子



健診結果分析評価事業 分析評価冊子



滋賀県健康推進員団体連絡協議会への研修 (H29)

3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業



臓器移植普及推進キャンペーン (H29)



院内臓器移植コーディネーター研修会 (H29)



アイバンクシンポジウム (H29)



腎・アイバンクだより

4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業



ハンセン病療養所入所者一時帰省招待 (H29)



ハンセン病問題に関する現地学習会 (H29)



ハンセン病療養所での学習会 (H29)



妊婦健診健康診査費支払事務および母子健康手帳別冊作成

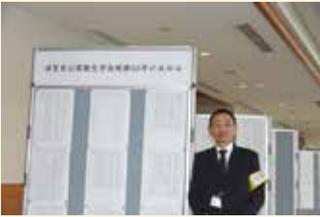
滋賀県健康づくり財団40年のあゆみ

年	月 日	事 柄	社会の動き
昭和55年 (1980年)	4月 1日	財団法人滋賀県保健衛生協会設立 (滋賀県厚生部医務予防課内) (財団法人結核予防会滋賀県支部、滋賀県公衆衛生協会、財団法人滋賀県対ガン協会合併)	
	8月 1日	複十字シール募金運動開始	ルービックキューブ発売
	8月22日	がん巡回相談事業 (昭和55～平成元年度)	びわ湖国体開催
昭和56年 (1981年)	2月25日	滋賀県公衆衛生学会(第11回～)・滋賀県保健衛生協会理事長表彰(第6回～)	
	8月 1日	財団事務所を大津保健所2Fへ移転	なめ猫ブーム
	11月 5日	結核予防会近畿ブロック会議 (滋賀県担当：昭和56・62年度、平成5・11・17・23・29年度)	
昭和57年 (1982年)	4月 1日	妊婦委託健康診査費及びB型肝炎母子感染防止事業請求処理事業開始 (B型肝炎は昭和60～平成19年度)	武村正義滋賀県知事 就任 (第3期)
	3月13日	心電図解析センター開設 (平成5年3月31日閉鎖)	東京ディズニーランド開園
昭和58年 (1983年)	3月17日	財団法人滋賀県保健衛生協会総合保健センター (呼吸器科・内科) を開設	
	4月 1日	検診車 (1台稼働) による胃がん検診事業開始	
昭和59年 (1984年)	8月31日	財団法人滋賀県アイバンク設立 (10月1日活動開始)	日本 平均寿命が男女ともに世界1位
昭和60年 (1985年)	1月14日	神経芽細胞種検査 (昭和59～平成15年度)	
	4月 1日	日本対がん協会近畿ブロック会議 (滋賀県担当：昭和60年度、平成3・9・15・21・27年度)	
昭和61年 (1986年)	8月20日	財団法人滋賀県腎臓バンク設立 (10月1日活動開始)	稲葉稔滋賀県知事 就任
昭和62年 (1987年)	4月 1日	肺がん検診事業開始 寝たきりゼロ作戦についてテレビ放送 (昭和62～平成9年度)	バブル景気始まる
	7月 1日	シンボルマークの制定	
	9月 7日	がん予防についてテレビ放送 (昭和62～平成11年度)	携帯電話開始
平成元年 (1989年)	11月21日	近畿地区結核予防婦人団体幹部講習会 (滋賀県担当：平成元・11・24年度)	「平成」に改元 (1月8日) 消費税率3%導入
平成2年 (1990年)	2月 5日	成人病予防についてテレビ放送 (平成元～10年度)	
	4月 1日	医療従事者確保対策事業 (平成2～6年度)	バブル景気崩壊
	5月31日	喫煙しない社会環境づくりシンポジウム (平成2～9年度)	
	9月29日	ハンセン病療養所入所者一時帰省招待事業開始	
平成4年 (1992年)	4月 1日	看護職員修学資金等貸与管理業務受託事業 (平成4～14年度)	東海道新幹線「のぞみ」が 運航開始
平成5年 (1993年)	4月 1日	大腸がん検診事業開始 結核半減対策検討事業 (平成5～7年度) 小児結核根絶調査 (平成5～7年度)	サッカーJリーグ開幕
	5月24日	第44回結核予防全国大会開催 (開催地：滋賀県大津市5月24～25日)	
	10月 1日	骨粗しょう症予防シンポジウム (平成5～7年度)	(第44回結核予防全国大会)
	12月 7日	ハンセン病患者の健康診断 (平成6～7年度)	関西国際空港開港

年	月 日	事 柄	社会の動き
平成7年 (1995年)	4月 1日	エイズ予防啓発事業 (平成7～17年度)	阪神淡路大震災発生
	6月 1日	腎移植コーディネーターの設置	
	11月27日	エイズ予防に関するテレビ・ラジオ放送 (平成7～17年度)	
	11月28日	エイズシンポジウム・講演会 (平成7～16年度)	
平成8年 (1996年)	4月 1日	骨粗しょう症検査事業開始	たまごっち大ブーム O-157が猛威
		結核予防啓発事業開始	
		機能訓練交流会事業 (平成8～10年度)	
平成9年 (1997年)	9月 1日	腸内細菌検査 (微生物検査) (平成8～27年度)	消費税率5%に引き上げ 臓器移植法施行
	7月 5日	保健医療従事者研修事業 (平成9～30年度)	
平成10年 (1998年)	12月 2日	骨髄移植シンポジウム開催	冬季オリンピック長野大会 開催
	3月13日	日本マス・スクリーニング学会第17回技術部会研修会開催 (3月13～14日)	
平成11年 (1999年)	4月 1日	基本健康診査事業 (平成10～19年度)	國松善次滋賀県知事 就任
		市町村における介護保険事業に対する支援 (平成10～12年度)	
		臓器移植コーディネーターの設置	
	6月 1日	財団法人予防医学事業中央会加入 (平成25年3月退会)	
平成12年 (2000年)	3月18日	寝たきり予防普及啓発推進事業 (平成10～15年度)	臓器移植法に基づく初の 脳死移植
	4月 1日	子宮がん検診開始	
		総合健康指導事業 (平成11～14年度:五箇荘町) 健康長寿健診事業 (平成11～16年度:余呉町)	
平成12年 (2000年)	6月 3日	ホームヘルパー養成研修事業 (平成11～17年度)	介護保険制度開始
	4月 1日	乳がん検診事業開始	
		がん検診精度管理事業開始	
		在宅高齢者・福祉支援サービス車両整備事業 (平成12年度)	
		介護保険支援事業 (平成12年度)	
		生活習慣病予防啓発事業 (平成12～14年度)	
		結核予防推進モデル事業 (平成12～17年度)	
	健康づくり研究活動助成事業 (平成12～17年度)		
平成13年 (2001年)	9月21日	平成12年度がん征圧全国大会開催 (開催地:滋賀県大津市9月21～22日)	 (平成12年度がん征圧全国大会) 新紙幣2000円札発行
	2月23日	がん総合相談事業 (平成12～21年度)	
	4月 1日	滋賀の老人保健の現状発行事業 (平成13年度)	
平成14年 (2002年)		結核予防研究助成事業 (平成13～18年度)	ユニバーサルスタジオジャ パン開園
	11月 6日	胸部疾患X線読影研修事業 (平成13～16年度)	
	1月30日	骨髄移植シンポジウム開催	
	2月18日	ハンセン病啓発事業開始	
	4月 1日	介護保険施設における検診事業 (平成14年度)	
平成14年 (2002年)		健康長寿アンケート調査等事業 (平成14～16年度)	日韓サッカーW杯開催
		小規模事業場健康管理実態調査事業 (平成14～17年度)	
	11月21日	平成14年度予防医学事業推進近畿・東海・北陸地区会議開催 (開催地:滋賀県大津市 11月21～22日)	

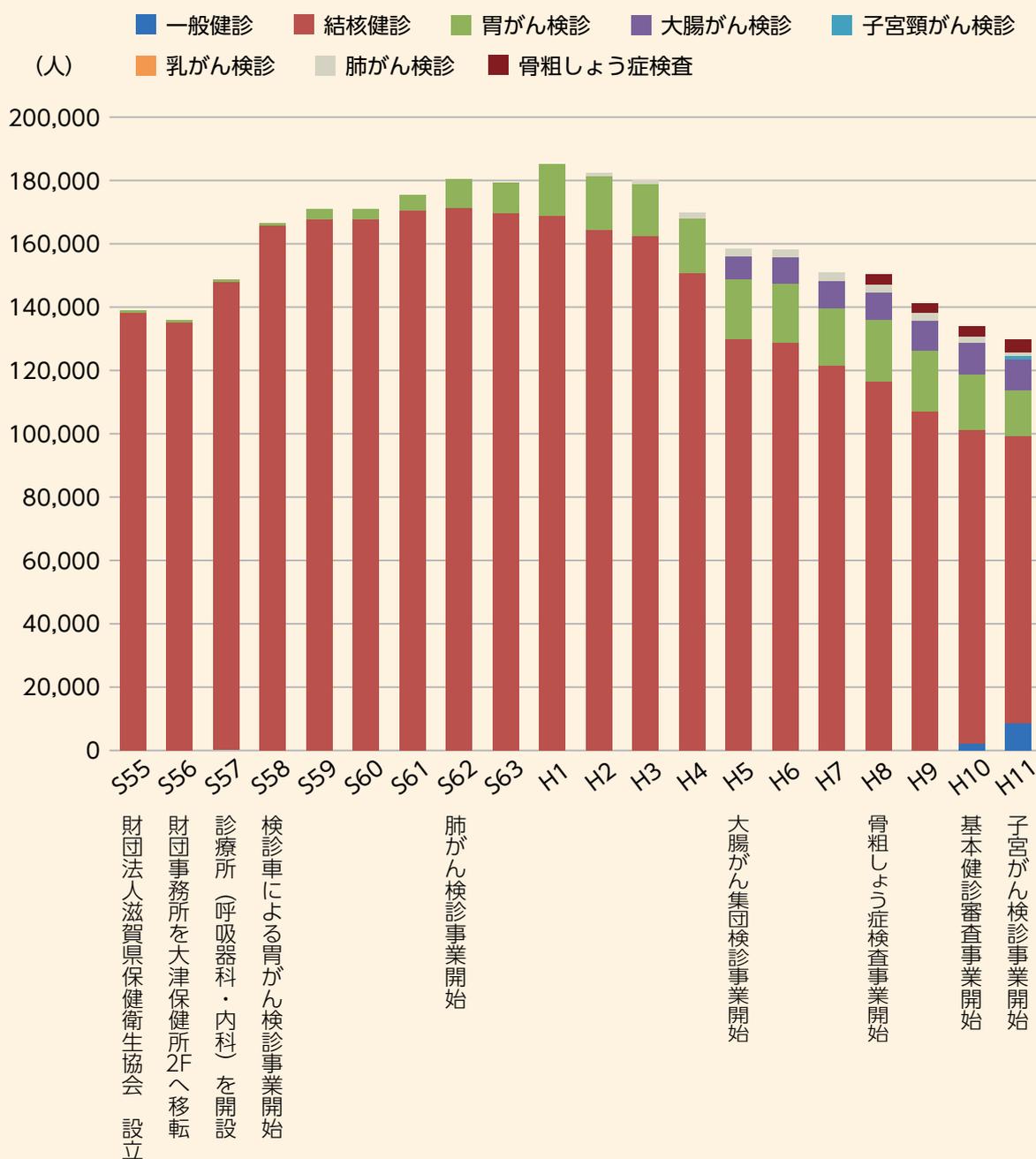
滋賀県健康づくり財団40年のあゆみ

年	月 日	事 柄	社会の動き	
平成15年 (2003年)	3月31日	財団法人滋賀県アイバンク・財団法人滋賀県腎臓バンクを財団法人滋賀県保健衛生協会へ統合		
	4月 1日	財団法人滋賀県健康づくり財団へ改称 次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」策定のための次世代育成支援に関するニーズ調査計画書事業 (平成15～16年度：能登川町)	健康増進法制定 SARSアジアを中心に感染拡大	
平成16年 (2004年)	10月 5日	臓器移植普及推進キャンペーン事業開始		
	4月 1日	滋賀県勤労者互助会アンケート調査支援事業 (平成16年度) 健康のとがわ21計画策定支援事業 (平成16年度) 伊吹町国民健康保険総合健康指導事業 (平成16年度) 健康運動カレッジ事業 (平成16～17年度) 総合健診情報処理システムの強化 (平成16～20年度)	新1万円、5千円、千円札発行	
	平成17年 (2005年)	4月 1日	小児科マップ作成事業 (平成17年度) 甲賀市国民健康保険保健事業 (平成17年度) 滋賀県女性のがん検診普及啓発事業 (平成17～19年度) 滋賀県保険者協議会高月町モデル事業 (平成17～19年度)	
		2月 6日	滋賀県公衆衛生学会 奨励賞表彰 (第36回～)	
		4月 1日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業開始 滋賀県保険者協議会守山市・野洲市モデル事業 (平成18～19年度) 国保ヘルスアップ事業 甲賀市・余呉町 (平成18年度)、日野町・高月町 (平成18～19年度)、湖南市 (平成18～22年度) 介護保険法に基づく指定調査機関としての事業 (平成18～23年度) 健康運動指導者バンク事業 (平成18～21年度)	滋賀県 市町村合併により 13市13町へ 嘉田由紀子滋賀県知事 就任
平成19年 (2007年)	4月 1日	国保ヘルスアップ事業 米原市・長浜市・木之本町 (平成19年度)、東近江市 (平成19～20年度) 竜王町介護予防プログラム (運動器機能向上事業) (平成19～22年度)	がん対策基本法制定 国宝・彦根城築城400年 ひこにゃん誕生	
	4月 1日	一般健康診査事業開始 特定保健指導事業開始 医師会データ電子化事業開始	後期高齢者医療制度開始 高齢者の医療の確保に関する法律制定 滋賀県人口140万人を超える	
	8月28日	財団法人予防医学事業中央会第26回全国情報統計研修会開催 (8月28～29日)	リーマンショック	
平成21年 (2009年)	4月 1日	女性の健康支援対策事業普及啓発事業 (平成21年度) がん検診受診啓発事業 (平成21～27年度)	裁判員制度開始 新型インフルエンザ感染拡大	
	10月 4日	がんフォーラム開催		
平成22年 (2010年)	4月 1日	エリア集中型受診啓発事業 (平成22年度) 循環器病予防に関する調査 (NIPPON DATA2010) 事業 (平成22年度) 健康運動実践支援事業 (平成22年度)	滋賀県 市町村合併により 13市6町へ 小惑星探査機はやぶさが 7年ぶり帰還	
	4月 1日	糖尿病予防のための運動普及事業 (平成23～25年度)	東日本大震災発生	
平成23年 (2011年)				

年	月 日	事 柄	社会の動き
平成24年 (2012年)	4月 1日	公益財団法人へ移行（公益財団法人滋賀県健康づくり財団） がん総合相談事業（平成24～28年度） 健診結果分析評価事業開始 がん予防フォーラム開催事業（平成24年度）	
	11月21日	予防医学事業中央会近畿東海北陸地区会議開催 (開催地：滋賀県草津市 11月21～22日)	
平成25年 (2013年)	4月 1日	がん検診キャンペーン事業（平成25年度） 老人クラブ介護予防活動支援事業（平成25～26年度）	台風18号で大雨特別警報発令 滋賀県がん対策の推進に関する条例の制定
平成26年 (2014年)	4月 1日	がん普及啓発推進事業（平成26～28年度） ロコモティブシンドローム対策事業（平成26年度）	滋賀県の健康寿命 男性 79.47歳（全国2位） 女性 84.03歳（全国3位）
平成27年 (2015年)	4月 1日	健康づくり事業開始	消費税率8%引き上げ
	11月16日	財団事務所の移転（旧晴嵐会館：大津市御殿浜6番28号）	三日月大造滋賀県知事 就任 県内人口が48年ぶりに減少
平成28年 (2016年)	3月31日	事務所移転に伴い、先天性代謝異常スクリーニングセンター廃止	滋賀県の平均寿命
	4月 1日	個人情報の取り扱いを適切に取り扱う体制整備開始	男性 81.78歳（全国1位） 女性 87.57歳（全国4位）
平成29年 (2017年)	2月 5日	第33回京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム開催	桐生祥秀選手が100m走で日本人初の9秒台
	4月 1日	がん対策推進事業開始 健診（検診）相談事業（電話相談）開始	
	10月11日	プライバシーマーク認証取得	
平成30年 (2018年)	4月 1日	職域がん検診実態調査事業（平成30年度）	滋賀県保健医療計画改定 滋賀県がん対策推進計画（第3期）策定 健康しが推進プランの改定
平成31 (令和元)年 (2019年)			労働安全衛生法改正 「令和」に改元（5月1日） 消費税率10%に引き上げ 滋賀県の人口 141万3959人（2019年10月時点）
令和2年 (2020年)	2月22日	第50回滋賀県公衆衛生学会開催  (第50回滋賀県公衆衛生学会展示会場)	
	3月25日	健診（検診）の実施における新型コロナウイルス感染症予防への対応を策定	
	3月31日	健診（検診）車12台保有	
	4月 1日	公益財団法人滋賀県健康づくり財団 40周年	新型コロナウイルス感染拡大

健診（検診）受診人数の推移

表1 昭和55年（1980年）度～平成11年（1999年）度



大津市におの浜 事務所



診療所開設許可証



胃がん検診車



肺がん検診車

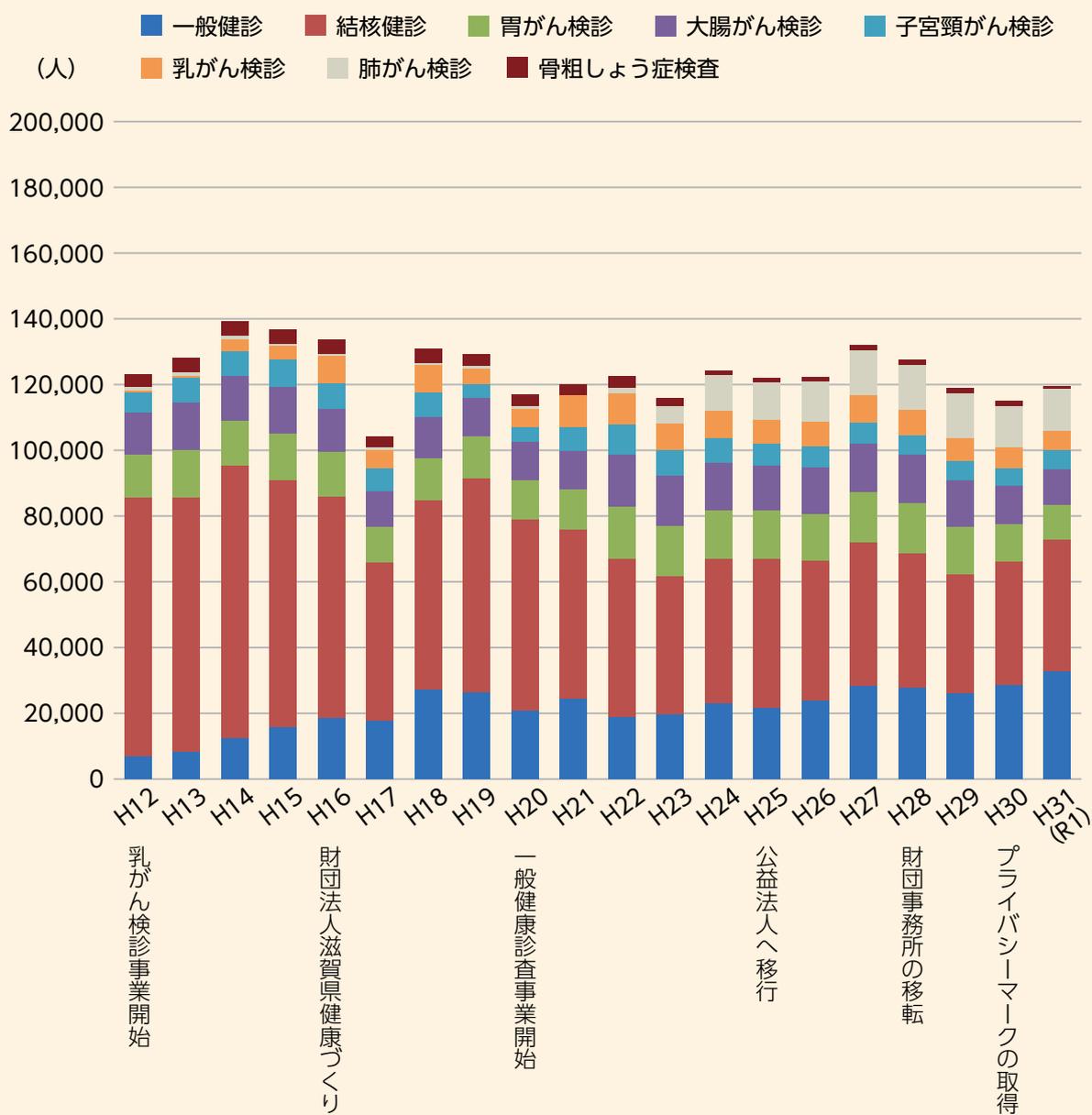


骨粗しょう症検診車



子宮がん検診車

表2 平成12年（2000年）度～平成31（令和元）年（2019年）度



乳がん検診車



乳がん検診車



公益財団法人 認定証



大津市御殿浜 事務所



プライバシーマーク認定証

組織図および職員数

令和2年（2020年）3月31日現在

役職名	職員数	職務内容
理事長 副理事長（非） 専務理事（健診センター所長、健診保健部部长 兼務） 常務理事（事務局長、腎・アイバンクセンター所長 兼務） 顧問 参与（非） 事務局長 事務局次長（総務部 部長、腎・アイバンクセンター次長 兼務）	1名 1名 1名 1名 1名 2名 (1名) 1名	財団の運営等に関すること
総務部		
総務部 部長	(1名)	部業務の総括等に関すること
【総務経理担当】 正職員 嘱託職員	2名 1名	庶務・定款その他諸規則・予算・決算に関すること 財産管理に関すること 公益法人の運営・計画に関すること（事業計画・報告含む） 広報に関すること
【事業担当】 正職員 嘱託職員 臨時職員	2名(うち兼務1名) 1名 1名	普及啓発・事業年報・関係団体等に関すること 公衆衛生学会・複十字シール募金等に関すること ハンセン病療養所一時帰省・啓発に関すること 母子保健関連・関係物資供給等に関すること 妊婦委託検診支払事務に関すること
【健診データ管理担当】 正職員 参与（非） 嘱託職員 臨時職員	2名(うち兼務1名) 1名 1名 4名	健診データの入力に関すること 健診データの管理に関すること 個人情報保護システムに関すること
【情報ソフト担当】 正職員 参与 臨時職員	(1名) 1名 1名	情報システムの開発に関すること 情報システムの管理・運用に関すること
健診保健部		
健診センター所長 健診保健部 部長 次長 臨時職員	(1名) (1名) 2名 1名	健診センターの運営等に関すること
【渉外・企画担当】 正職員 臨時職員	1名 1名	渉外に関すること 入札申請、見積、契約に関すること 新規事業等の総合的な企画、計画および調整に関すること
【健診担当】 正職員 臨時職員	8名(うち兼務1名) 1名	一般健診事業に関すること 特定健診事業に関すること 健診機器等の保守管理に関すること
【がん（結核等）検診担当】 正職員 嘱託職員	4名 1名	がん（結核等）検診に関すること エックス線防護に関すること がん（結核等）検診機器の保守管理に関すること
【施設内健診担当】 正職員	(1名)	施設内健診に関すること 健診事業年間計画・日程管理に関すること
【検査担当】 正職員	3名(うち兼務2名)	がん（大腸・子宮）検査に関すること がん（大腸・子宮）検査機器等の保守管理に関すること
【保健指導担当】 正職員 臨時職員	1名 1名	特定健診・保健指導に関すること 保健医療関係団体に関すること がん対策の推進に関すること 健康づくりの普及啓発に関すること 健康づくり事業に関すること 健診結果の分析評価の調整に関すること
腎・アイバンクセンター		
腎・アイバンクセンター所長 次長	(1名) (1名)	腎・アイバンクセンターの運営等に関すること
【臓器移植、腎・アイバンク担当】 正職員	1名	臓器移植の推進に関すること 腎バンク・アイバンクに関すること その他臓器移植に関すること
合 計	46名	

常勤役員 3名 非常勤役員 1名 顧問 1名 参与(非) 3名 参与 1名
正規職員 23名 嘱託職員 4名 臨時職員 10名 計 46名

役員名簿

令和2年（2020年）3月31日現在

役職	氏名	所属団体等
評議員	小林 靖英	滋賀県健康医療福祉部医療政策課 課長
評議員	伊藤 定勉	滋賀県町村会 会長
評議員	小西 眞	(一社)滋賀県医師会 副会長
評議員	荒木 勇雄	滋賀県保健所長会 会長
評議員	平尾 勝代	滋賀県市町保健師協議会 会長
評議員	古山 忠宏	(公社)滋賀県放射線技師会 会長
評議員	岩井 宗男	(公社)滋賀県臨床検査技師会 会長
評議員	宇田 洋三	元 アイバンク愛の光基金管理会 顧問
評議員	青木 隆三	(一社)滋賀県腎臓病患者福祉協会 会長
理事長	中井 清	(公財)滋賀県健康づくり財団
副理事長	越智 眞一	(一社)滋賀県医師会 会長
専務理事	水田 和彦	(公財)滋賀県健康づくり財団
常務理事	北條 良二	(公財)滋賀県健康づくり財団
理事	川崎 辰己	滋賀県健康医療福祉部 部長
理事	岩永 裕貴	滋賀県市長会 甲賀市 市長
理事	石川 浩三	大津赤十字病院 院長
理事	野村 京子	滋賀県健康推進員団体連絡協議会 会長
監事	円水 成行	元 滋賀県職員
監事	徳永 博史	元 関西アーバン銀行（現 関西みらい銀行）行員



評議員会の様子



理事会の様子

公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 シンボルマーク



シンボルマークの意味

Healthの頭文字「H」をシンメトリックにデザイン化したもので両手を挙げた人の形は、健康であることの喜びを表しています。

発行者 公益財団法人 滋賀県健康づくり財団
理事長 中井 清
〒520-0834 滋賀県大津市御殿浜6番28号
TEL : 077-536-5210 FAX : 077-536-5211
E-mail info@kenkou-shiga.or.jp
印刷 スマイ印刷

令和3年(2021年)3月 発行